

平成30年度第6回神栖市行財政改革推進委員会 会議要旨

日 時	平成30年11月15日（木） 午後1時30分～午後4時30分
場 所	神栖市役所 4階 第2委員会室
案 件	(1) 改革チャレンジプランの所見に対する改善内容の確認について
出席委員数	7名
傍聴者	0名
会議の要旨等	
<p>1 開会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 案件</p> <p>(1) 改革チャレンジプランの所見に対する改善内容の確認について</p> <p>平成29年度取組に対する行財政改革推進委員会の所見を踏まえた今後の改善内容について、確認を実施（プラン1～プラン24）。</p> <p>以下、プラン毎に、委員から出た主な意見を掲載している。主な意見は、プラン担当課に今後の取組の参考とするよう周知するとともに、一部プランは、改めて、今後の改善内容の修正を依頼することとした。</p> <p>○プラン1 課題対応力を持つ人材の育成（職員課）</p> <p>委員：庁内各課の組織としての方針は、関係各課に示し、共有する必要があると考える。また、市民にも公開されるべきものである。</p> <p>年度当初に、少なくとも関係各所に、自らの組織方針なりをお知らせしていくことを検討いただきたい。</p> <p>○プラン5 市民協働意識の醸成（市民協働課）</p> <p>委員：所見の2点目は、ヒアリングにおいて、準備に多くの期間を要しているとのことであったため、簡素化、効率化を図ることができる部分がないかとの主旨の意見である。もちろん、質の高いサロンを開催すること、その内容が一番重要である。効果があつての効率である。</p> <p>改善内容の2点目について、「負担のないサロン」を「内容を重視した負担のないサロン」と表現いただくよう修正願いたい。</p> <p>○プラン7 届け市政情報（市民協働課）</p> <p>委員：所見の3点目にある「監視モニター」は、市民等からモニターを公募、選任し、会議を定期に開催して、広報紙、ホームページ等の内容について意見を聴取することを想定していた。</p> <p>専門機関へ委託しているとのことであるが、このことに対して回答をいただきたい。</p>	

○プラン12 市民の健康の保持・増進や疾病予防の取組（健康増進課）

委員：こうしていると、このように悪くなりますというようなネガティブな内容だけではなく、このように取り組むと、こんなに良くなりますというようにポジティブな改善例をPRすることも、一つの工夫として、今後、検討いただきたい。

○プラン14 学校の適正規模適正配置の推進（学務課）

委員：次年度の改革チャレンジプラン取組状況検証時には、やたべ土合小学校の児童生徒の教育環境に、統合を行い、小規模校を解消することによって、どのようなプラスの効果があったのかについては、ぜひ明示いただくようお願いしたい。

○プラン15 学校図書館機能の充実（中央図書館）

委員：改善内容の3点目について、県平均の一人当たり購入費用まで予算を獲得することを目指しているのか、不明である。改革チャレンジプランとして位置付けているわけだから、未来の宝である子どものために、予算を獲得していくんだという姿勢を見せていただきたい。

○プラン16 市税等収納率の向上（納税課）

委員：改善内容の2点目について、「県平均値達成」とあるが、達成と表現すると、県平均値の維持が最終目標との意識が生じてしまう。県平均値の次には、さらに上位の目標に向かう必要がある。民間企業の営業担当の会議などでは、突破という言葉をよく用いる。目標値職員意識の向上のため、「県平均値達成・突破」と表現いただきたい。

○プラン17 補助金等の整理合理化（財政課）

委員：補助金等審議会では、膨大な書類やヒアリング等をもって、補助金の必要性等を審議していると聞いているところであるが、現場感覚も重要ではないかと考えている。補助金交付団体の活動状況、補助金の活用状況等を実際に現場で視察する、確認する等の審議手法についても、今後、ご検討いただきたい。

○プラン21 普通財産の有効活用（契約管財課）

委員：所見に呼応した今後の改善内容としては不足している。改めて作成いただきたい。例えば、所見の2点目に、「可能な範囲で、売却額を安価に設定したり、売却を予定する土地に何らかの付加価値をつけたりなど」として、売却手法を提案しているが、それに対する実現性、実現性がないのであればその理由、売却を進める他の手法、維持管理費の削減手法などについて、現在、考えている取組で明示できるものがあれば記載いただくようお願いしたい。

○プラン23 市道改修計画の策定（道路整備課）

委員：改善内容の3点目について、「工事履歴等の整理を検討します」とあるが、具体的に、「実施します」と明示していただきたい。

○プラン24 公園施設長寿命化計画の策定（施設管理課）

委員：所見の2点目にある「”行きたくなる公園”づくり」についても、改善内容に、今後の考え方、取組を記載していただきたい。

4 その他

次年度の委員会運営について、委員から次の意見を受け、行財政改革推進委員会の事務局である行政改革推進課で検討することとなった。

委員：プランの検証、評価のため、各部署の組織運営方針を知る必要がある。次年度は、当初に、各部長と、ぜひヒアリングをさせていただきたい。

5 閉会